

歴史探訪シリーズ①

尾張徳川家ゆかりの地を巡る

尾張徳川家は1607年(慶長12年)徳川家康の九男義直に始まり、1869年(明治2年)版籍奉還までの間、16人の当主によって受け継がれてきました。家康直系のうち、尾張・紀伊・水戸の三家を御三家といい、尾張徳川家はその筆頭で、大名家のなかでも最も格が高いとされていました。御三家は將軍家の補佐と血統保持の役目をもっていました。尾張家からは將軍になったものはいませんでした。家康は名古屋城築城に伴い城下の整備も行い、三の丸南側の「碁盤割り」は現在もほぼその形で名古屋の町を築いています。

名古屋駅から出る名鉄基幹バスの路線には、尾張徳川家ゆかりの施設、徳川美術館、徳川園、名古屋城があり、観光の方ももちろん、ビジネスの方にも気軽に訪れていただける観光スポットです。

尾張徳川家ゆかりの地を巡る宿泊プラン

尾張徳川家ゆかりの施設3館の入場券がセットになった『はち丸手形』付(徳川美術館・徳川園・名古屋城)



(税金・サービス料込)

● ツインルーム (2名利用)

● ダブルルーム (2名利用)

期間 2010年9月30日まで

(お申込・お問い合わせ)

tel 052-452-5882

尾張徳川家伝来の大名道具を収蔵

徳川美術館

徳川家康の遺品を中心に、尾張徳川家代々の「大名道具」約1万件を収める美術館。「源氏物語絵巻」を含む国宝9件をはじめ重要文化財、重要美術品など数々の名品が収蔵されている。正面入口黒門を入ると、正面が「徳川美術館」、左手に「徳川園」、右手に大名文庫「蓬左文庫」が同じ敷地内に隣接している。また、ミュージアムショップではオリジナルグッズを販売している。

- 開館時間 10:00～17:00 (入館16:30まで)
- 休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始
- 料金 一般¥1,200 高大生¥700 小中生¥500



徳川美術館



黒門

ちせんかいゆうしき

池泉回遊式の名庭園

徳川園

元禄8年(1695年)尾張徳川家2代光友が、大曾根屋敷を造営し隠居所としたことが起源となる、明治に入り尾張徳川家の邸宅となった。昭和6年(1931年)には名古屋市内に寄付され徳川園として一般公開されるようになる、第二次世界大戦ではほとんどの建物や樹木が焼失してしまい、その後日本の自然景観を凝縮させた日本庭園として整備され平成16年(2004年)に開園した。

- 開館時間 9:30～17:30 (入館17:00まで)
- 休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始
- 料金 一般¥300 中学生以下は無料



徳川園



季節の花

優雅な要塞、金鯱城

名古屋城

尾張徳川家代々の居城で慶長17年(1612年)にほぼ完成した代表的な平城。徳川家康が九男義直(尾張徳川家初代)のため、又、大阪方面への備えとして築いた。本丸御殿は慶長20年(1615年)に当時の建築技術、美術工芸の粋を集めて建設された。しかし、第二次世界大戦では、天守閣、本丸御殿をはじめ建物のほとんどが消失してしまう。昭和34年(1959年)天守閣が再建された。現在は本丸御殿復元への取組みが進められている。

- 開館時間 9:00～16:30 (入館16:00まで)
- 休館日 年末年始
- 料金 一般¥500 中学生以下は無料



名古屋城



清正公石叟きの像

尾張徳川家の歴代お殿様



	在任期間	享年
初代	義直(よしなお) 1607-1650 (慶長12年-慶安3年)	51歳
2代	光友(みつとも) 1650-1693 (慶安3年-元禄6年)	76歳
3代	綱誠(つななり) 1693-1699 (元禄6年-元禄12年)	48歳
4代	吉通(よしみち) 1699-1713 (元禄12年-正徳3年)	25歳
5代	五郎太(ごろうた) 1713-1713 (正徳3年-正徳3年)	3歳
6代	繼友(つぐとも) 1713-1730 (正徳3年-享保15年)	39歳
7代	宗春(むねはる) 1730-1739 (享保15年-元文4年)	69歳
8代	宗勝(むねかつ) 1739-1761 (元文4年-宝暦11年)	57歳
9代	宗睦(むねちか) 1761-1799 (宝暦11年-寛政11年)	67歳
10代	斉朝(なりとも) 1800-1827 (寛政12年-文政10年)	58歳
11代	斉温(なりはる) 1827-1839 (文政10年-天保10年)	21歳
12代	斉荘(なりたか) 1839-1845 (天保10年-弘化2年)	36歳
13代	慶藏(よしつぐ) 1845-1849 (弘化2年-嘉永2年)	14歳
14代	慶勝(よしかつ) 1849-1858 (嘉永2年-安政5年)	60歳
15代	茂徳(もちなが) 1858-1863 (安政5年-文久3年)	54歳
16代	義宣(よしのり) 1863-1869 (文久3年-明治2年)	18歳

